

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公開番号】特開 2001-292331 (P2001-292331A)  
 【公開日】平成 13 年 10 月 19 日 (2001.10.19)  
 【出願番号】特願 2000-107128 (P2000-107128)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 N**    **1/60**    **(2006.01)**  
**G 0 6 F**    **3/12**    **(2006.01)**  
**G 0 6 T**    **1/00**    **(2006.01)**  
**B 4 1 J**    **2/21**    **(2006.01)**  
**H 0 4 N**    **1/46**    **(2006.01)**

【F I】

H 0 4 N    1/40    D  
 G 0 6 F    3/12    L  
 G 0 6 T    1/00    5 1 0  
 B 4 1 J    3/04    1 0 1 A  
 H 0 4 N    1/46    Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 4 月 2 日 (2007.4.2)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力画像に対して色処理を行って出力する画像処理方法であって、  
 ユーザの指示に基づいて色精度を含む色処理条件を設定する設定工程と、  
 前記色処理条件に応じて色処理を行う色処理工程と、  
 を有し、前記設定工程においては、予め設定されているオブジェクトのタイプと色処理条件との組み合わせに基づいて、自動的に設定を行う自動モードと、オブジェクトのタイプに関らず同一の色処理条件を設定する半自動モードと、オブジェクトのタイプと色処理条件との組み合わせをユーザ指示に基づいて設定する手動モードと、のいずれかを選択することによって、前記色処理条件を設定することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 2】

前記設定工程においては、前記色精度を入力画像の色精度に応じて設定できることを特徴とする請求項 1 記載の画像処理方法。

【請求項 3】

前記入力画像の色精度は、各色 8 ビット精度と 16 ビット精度のいずれかであることを特徴とする請求項 2 記載の画像処理方法。

【請求項 4】

前記色精度が色処理条件として設定される色処理は、色空間マッチング処理、色調整処理、及び色変換処理の少なくともいずれかを含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の画像処理方法。

【請求項 5】

前記色精度が色処理条件として設定される色処理は更に、グレー補償処理及びガンマ補正処理の少なくともいずれかを含むことを特徴とする請求項 4 記載の画像処理方法。

## 【請求項 6】

前記設定工程においては、前記色精度としてノーマルモード及び該ノーマルモードより高い色精度の高精細モードのいずれかを設定し、前記高精細モード設定時には、8ビットを超える色精度による色処理を行うことを特徴とする請求項 1 記載の画像処理方法。

## 【請求項 7】

前記半自動モードは、目的別に予め設定されている複数組の中から、ユーザの指示に基づく任意の組を選択することを特徴とする請求項 1 記載の画像処理方法。

## 【請求項 8】

前記自動モード、前記半自動モード、前記手動モードの順に優先順位が付けられており、デフォルトでは前記自動モードが選択されていることを特徴とする請求項 1 記載の画像処理方法。

## 【請求項 9】

前記オブジェクトのタイプには、グラフィックス、テキスト、イメージが含まれることを特徴とする請求項 1 記載の画像処理方法。

## 【請求項 10】

前記オブジェクトのタイプには更に、連続色で塗られるグラデーションオブジェクトが含まれることを特徴とする請求項 9 記載の画像処理方法。

## 【請求項 11】

前記色処理には更にハーフトニング処理が含まれ、該ハーフトニング処理はプリンタ装置内において実行され、その他の色処理はプリンタドライバにおいて実行されることを特徴とする請求項 4 記載の画像処理方法。

## 【請求項 12】

入力画像に対して色処理を行って出力する画像処理装置であって、  
ユーザの指示に基づいて色精度を含む色処理条件を設定する設定手段と、  
前記色処理条件に応じて色処理を行う色処理手段と、  
を有し、前記設定手段においては、予め設定されているオブジェクトのタイプと色処理条件との組み合わせに基づいて、自動的に設定を行う自動モードと、オブジェクトのタイプに関らず同一の色処理条件を設定する半自動モードと、オブジェクトのタイプと色処理条件との組み合わせをユーザ指示に基づいて設定する手動モードと、のいずれかを選択することによって、前記色処理条件を設定することを特徴とする画像処理装置。

## 【請求項 13】

ホストコンピュータとプリンタとを接続したシステムにおいて、入力画像に対して色処理を行って出力する画像処理システムであって、  
ユーザの指示に基づいて色精度を含む色処理条件を設定する設定手段と、  
前記色処理条件に応じて色処理を行う色処理手段と、  
を有し、前記設定手段においては、予め設定されているオブジェクトのタイプと色処理条件との組み合わせに基づいて、自動的に設定を行う自動モードと、オブジェクトのタイプに関らず同一の色処理条件を設定する半自動モードと、オブジェクトのタイプと色処理条件との組み合わせをユーザ指示に基づいて設定する手動モードと、のいずれかを選択することによって、前記色処理条件を設定することを特徴とする画像処理システム。

## 【請求項 14】

入力画像に対して色処理を行って出力する画像処理をコンピュータに実行させるプログラムを記録した記録媒体であって、該プログラムは少なくとも、  
ユーザの指示に基づいて色精度を含む色処理条件を設定する設定手段と、  
前記色処理条件に応じて色処理を行う色処理手段と、  
をコンピュータに機能させ、前記設定手段においては、予め設定されているオブジェクトのタイプと色処理条件との組み合わせに基づいて、自動的に設定を行う自動モードと、オブジェクトのタイプに関らず同一の色処理条件を設定する半自動モードと、オブジェクトのタイプと色処理条件との組み合わせをユーザ指示に基づいて設定する手動モードと、のいずれかを選択することによって、前記色処理条件を設定することを特徴とする記録媒体

。